

R4小中一貫校南アルプス市立若草小学校 学校だより No.1 2022. 4. 14

若草小学校HP

# わかしょう



〔学校教育目標〕

○かしこい子ども

○美しいものに感動する子ども

○思いやりのあるやさしい子ども

○たくましく生きぬく子ども

文責

校長 時田直人

## 令和4年度がスタートしました

4月6日(水)1学期始業式、7日(木)入学式が行われ、令和4年度が始まりました。全校児童490名の元気な笑顔を見ることができ、とてもうれしく思います。



今年の入学生は、78名です。新型コロナウイルス感染症対策のため、1年生と保護者1名のみでの参加で行われました。一人一人が元気よくお返事ができました。

1年生と3つのお約束をしました。

- ①「友達と仲良くしよう」
- ②「人の話をよく聞こう」
- ③「自分でできることは自分でしよう」

上級生が先導し、お行儀よく登校する姿が見られます。学校・家庭・地域が協力して子供たちの健やかな成長を見守りたいと思います。



### 校長自己紹介

4月より本校の校長として勤務しています時田直人です。生まれも育ちも若草地区で、本校の勤務経験もあり多くの方から声をかけられています。たくさんの教え子にも会いました。とても懐かしくうれしく思います。小さな要件でも連絡を頂ければと思っています。また、ご来校の際はぜひ校長室にお立ち寄りください。そして地域の声を届けてください。(感染症対策をして)

今年度の教職員は41名です。力を合わせて一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## 始業式で話したこと（子供たちがよく話を聞いてくれました。ありがとう。）

一つ目は、努力するという話について話します。自分の目標をきめ、そこに向かって努力して欲しいということです。掛け算九九を頑張りたい、漢字をたくさん覚えたい、縄跳びがたくさん飛べるように頑張りたい、サッカーが上手になるよう頑張りたい……。勝つか負けるかということではなく、自分の心の中で目標を決めて取り組んで欲しいと思います。『負けたことや失敗したこと＝頑張っていない』ではありません。そして、人には苦手なことがあります。みんなもあれ嫌だなあ、これ嫌いなんだよなあということがあります。でも挑戦してみよう。失敗してもチャレンジすることに価値があります。食わず嫌いという言葉があります。「食べたことないのになんか嫌い」という意味です。でも実際に食べてみるとおいしいかも。初めからあきらめたり、無理だと勝手に決めつけることなく、いろんなことに挑戦してみてください。先生たちはそんなみんなを応援しています。一緒に頑張ろう。

二つ目は、友達と仲良くするです。今日みんなは新しい出会いがありました。校長先生も新しい出会いをしています。若草小学校490名のみんなが友達です。学級や学年の活動、児童会活動、たくさんの活動を通して全校のみんなが仲良くなれるようにして欲しいです。一人ぼっちでいる子、仲間外れにされている子、そのようなことは絶対に許すことはできません。490名のみんなと、先生方41名、とてもたくさんの人数ですがぜひ一人一人が笑顔で明るく、みんな仲良しな若草小学校を創っていきましょう。校長先生も頑張るので、全校のみんなで力を合わせて楽しい学校生活を送りましょう。

## 『自分の命を守る』

11日(月)に避難訓練、13日(水)には1年生が南アルプス警察署、交通指導員さんを招いて交通安全教室と全校集団下校を行いました。児童の安心・安全は学校的最優先課題です。ニュースでは痛ましい事故の報道が多くみられます。家庭、地域の協力は学校の支えになっています。日頃より子供たちを見守っていただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。また、春の交通安全週間への取り組みありがとうございました。



### プラスの言葉がけ

物事を見る目を少しだけ変えてみましょう。

○「なんでやっていないの。」⇒

「ここまで頑張ってたね」「あと少しだよ」

・人はどうしてもマイナスなことに目が行きがちです。でも、全部ではなくても少しでもできたところに目を向けてみましょう。プラスの言葉がけを続けることが大切です。

○「上手にできたから良い子」⇒

「きれいに片づけができたね。とっても助かったよ。」

・子供たち一人一人の頑張りを認めましょう。そして、その姿に対してプラスの感想を伝えましょう。○か×かで判断するのではなく、子供たちが頑張った行為を認めてあげましょう。自分が認められたという意識が次へのエネルギーに変わっていきます。